

2025年にエトセトラブックスから発行された『部落フェミニズム』。この本は、被差別部落をルーツに持つ女性たちが、それぞれの研究や活動現場から「部落」を語りなおす、これまでになかったフェミニズムの本です。部落女性が生きてきた全ての時代に、差別と抑圧の中を生きてきた全ての部落女性が、部落フェミニズムを生きてきた。「二重、三重の差別と圧迫」という表現で自らの位置と経験を打ち出した部落女性のユニークな視点と実践、現実と解放のあいだで声を上げる、その抵抗の行為を未来へつなげていくために、私たちはどうしていけばいいのか。圧倒的な不可視と沈黙の強制に抗うため、『部落フェミニズム』の著者を招いてそれぞれの研究や活動をお聞きし、語り合うトークイベントです。

海南姉妹諸君ニ告ゲ! Vol.3

部落フェミニズム

ゲスト

川崎那恵
熊本理抄

瀬戸徐映里奈
のびこ

『部落フェミニズム』著者)

7.19 2026
SUN
14:00 - 16:00

料金 1500円
定員 300名

会場 ソーレ 3F 大会議室
高知県高知市旭町 3-115



駐車が大変狭いため
公共交通機関のご利用をお願いします

お申し込みは

フランクに書店



instagramDM (@furanku.ni.shoten) にて



088-856-6050 (16:00 - 18:00)

